

清める・・・ある宗教施設



大阪府交野市にある宗教施設の「みたらし」です。昨年違うデザインで設計は完了していましたが、信者の皆様から強い要請を受け、新たに作成した多くの案から絞り込まれたデザインです。みたらし＝御手洗は神前に参拝する前に心身を清める場です。清水により手を洗い口をすすぐ作法で心身を清めます。この「清める」を更に突き詰めた時に、「白い光」が思い浮かびました。「清い光」です。水＋光による「清める場＝みたらし」提案です。思考中に色々な場所の光る壁(コラム2015No6)も見て、以前同宗派の建物で取り入れた積層ガラスにヒントを得て今回は新たにガラス小口を研り仕上げにしました。結果LEDからの光がガラス表面から拡散し、美しい「清い光」が身に濯がれてきます。ちなみに、みたらしのボールは同宗派に関連が深い信楽の陶器が信者の皆様により選定されています。